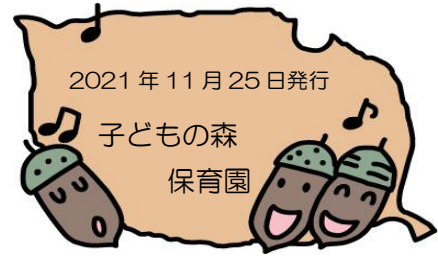




12月のほけんだより



いつの間にかすっかり寒くなり、秋から冬へと季節がかわっていくのが感じられる今日この頃です。インフルエンザ・感染性胃腸炎など冬の感染症を予防し、これからの楽しい季節の行事を満喫したいですね。毎日の手洗い・うがい、十分な睡眠をとれる規則正しい生活を心がけて過ごしていきましょう。

気をつけよう！

嘔吐下痢症

重症化や集団での発生を防ぐために、吐いたり下痢したりする症状が出た場合は早めに受診していただき、症状が24時間なく、普通に食事がとれるようになってからの登園をお願いします。

ノロウイルスによる胃腸炎

初冬から冬にかけて流行します。嘔吐が半日～1日続き、ついで水様性下痢が1～3日続きます。発熱はあっても1日くらいです。年長児では嘔吐が主体のようです。潜伏期間は48時間です。

ロタウイルスによる胃腸炎（乳児嘔吐下痢症）

冬から春先にかけて流行します。突然の嘔吐で始まり、やがて水様性の白っぽい下痢便をするようになります。嘔吐が治まらないうちに激しい下痢がはじまるので、脱水症状が急に進行することがあります。潜伏期間は48時間です。



＜嘔吐・下痢のときの対応＞

吐いた後は、20～30ccの少量の水分を30分おきぐらいに飲ませます。一度にたくさん飲ませると吐き気を誘います。消化の良いものを与えます。揚げ物や脂肪の多い食品を避け、熱すぎる、冷たすぎる、味が濃いものは胃腸に刺激を与え、負担をかけるので、室温程度のものにするとういでしょう。

おう吐・下痢の時の衣類について

嘔吐・下痢で汚れた衣類等は洗うことでウィルスが蔓延する機会が増えます。そのため園内の感染予防として町田市保健所から汚染した衣類は早急に密閉し、洗わずに保護者へ返却するように指導されています。そのため、当保育園では嘔吐・下痢で汚れた衣類等は洗わずにご家庭へ返却しております。

そのままお返しすることは大変喜びないのですが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



インフルエンザに罹ったお子様の出席停止期間が学校保健安全法で決まっています。



**発症(発熱)した次の日から5日を経過し、かつ、
解熱した次の日から3日経過するまでは登園をお控えください。**

インフルエンザに罹った時には、まずは園にもご連絡下さい。
また、解熱した際にもご一報いただけますと、
登園可能日を園からもお知らせ致します。どうぞ宜しくお願い致します。

